

2025大阪・関西万博に向けて

泉佐野市の取組み

泉佐野市 成長戦略室 大阪万博担当理事

新谷 洋史

万博とは

- 世界中からたくさんの人やモノが集まるイベント
- 地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から英知が集まる場

登録博覧会

(規模)

大規模

(開催間隔)

5年に1回

(開催期間)

6か月以内

認定博覧会

小規模

2回の登録博の間に1回

3か月以内



- 新しい技術や商品が生まれ、生活が便利になる「きっかけ」に
- 日本の成長を持続させる起爆剤に！

2025年に大阪での万博開催が決定

- 2018年11月23日 パリで開催された博覧会国際事務局（BIE）総会での投票で日本（大阪）が選ばれました
- 立候補したのは日本のほか、ロシア（エカテリンブルク）、アゼルバイジャン（バクー）

日本で開催された国際博覧会

1970年	日本万国博覧会（大阪万博）	（大阪府）
1975年	沖縄国際海洋博覧会（沖縄海洋博）	（沖縄県）
1985年	国際科学技術博覧会（つくば博）	（茨城県）
1990年	国際花と緑の博覧会（花博）	（大阪府）
2005年	2005年日本国際博覧会（愛・地球博）	（愛知県）



テーマ

いのち輝く未来社会の
デザイン

コンセプト

未来社会の実験場

会場

大阪 夢洲 (ゆめしま)

提供：2025年日本国際博覧会協会

大阪・関西万博の概要



提供：2025年日本国際博覧会協会

開催期間

2025年4月13日～
10月13日（184日間）

想定来場者数

約2,820万人

経済効果

約2兆円



提供：2025年日本国際博覧会協会



参加表明

153か国・地域

8 国際機関

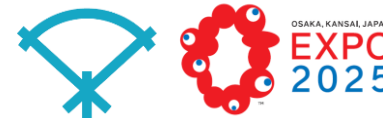
※令和5年3月24日現在

公式キャラクター

「ミャクミャク」

※応募33,197件

大阪・関西万博の概要



入場チケットの券種・価格（11/30～販売開始）

項目	券種	概要	大人 (満18歳以上)	中人 (満12-17歳)	小人 (満4-11歳)	
前売りチケット	開幕券	4/13から4/26まで1回入場可	4,000円	2,200円	1,000円	
	前期券	4/13から7/18まで1回入場可	5,000円	3,000円	1,200円	
	一日券	超早期購入割引 (発売～24/10/6)	会期中いつでも1回入場可	6,000円	3,500円	1,500円
		早期購入割引 (24/10/7～開幕前)	会期中いつでも1回入場可	6,700円	3,700円	1,700円
会期中販売 チケット	一日券	会期中いつでも1回入場可	7,500円	4,200円	1,800円	
	平日券	土日祝を除く平日11時以降 1回入場可	6,000円	3,500円	1,500円	
	夜間券	会期中いつでも17時以降1回入場 可	3,700円	2,000円	1,000円	
前売・会期中 販売チケット	特別割引券	障がい者手帳等をお持ちの方および 同伴者1名が購入可能で、会期中 いつでも1人1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円	
複数回 入場パス	夏パス	7/19から8/31まで11時以降 何度も入場可	12,000円	7,000円	3,000円	
	通期パス	4/13から10/3まで11時以降 何度も入場可	30,000円	17,000円	7,000円	
団体	一般団体割引券	15名以上の一般団体が 会期中いつでも1回同時入場可	6,300円	3,500円	1,500円	
				高校生	中学生 小学生・園児	
	前期学校団体割引券	学校団体が開幕から7/18までに 1回同時入場可	-	2,000円	1,000円	
	後期学校団体割引券	学校団体が7/19から10/13までに 1回同時入場可	-	2,400円	1,000円	

子どもの無料招待（大阪府）

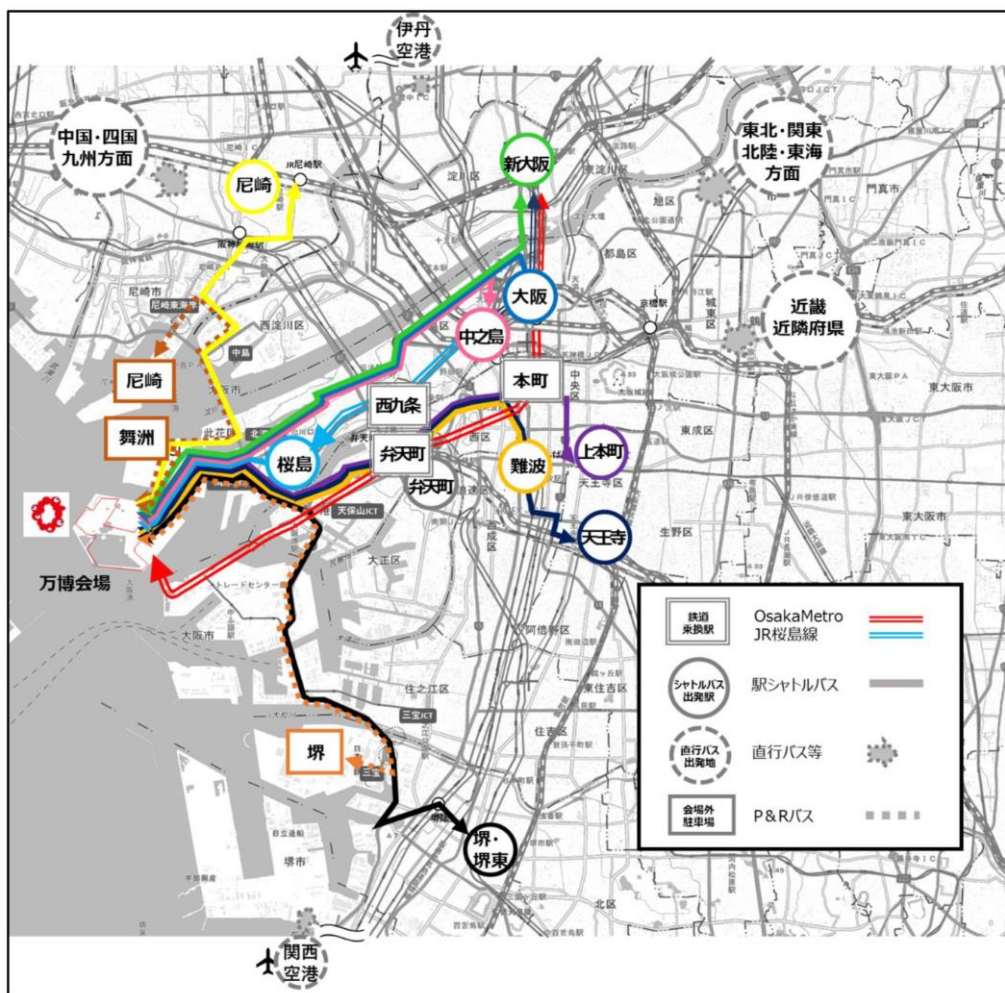
万博会場で未来社会の革新的な技術やサービスを直に体験し、将来に向けた夢と希望を感じてもらえるよう、「大阪の子どもたち」を万博会場に無料招待する。

無料招待の対象者

4歳以上の大阪の子ども（3歳以下は入場料無料）

- 府内の小・中・高校（国公立学校）に在学する者
- 府内在住の4・5歳児
- （府内在住の）府外の学校への通学者や高校等に在学しない者

万博会場へのアクセス



公共交通機関

- Osaka Metro中央線などの鉄道
- 主要鉄道ターミナルからのシャトルバス
- 中距離・長距離直行バス

自家用車

- 堺、舞洲、尼崎の会場外駐車場でシャトルバスに乗り換え
- ※夢洲への直接乗り入れは原則不可

水上交通

- 神戸港や淡路島、淀川など
- ※関西空港からの航路も検討中

万博に参加

6. 催事会場



【ギャラリー】

展示面積：約500㎡

アニメ、ファッション等の展示会を会期中入替で実施可能
3～7日程度（設営撤去含む）

【屋外イベント広場】

収容人数：1万人規模

屋根付きステージ、大型映像装置あり
大型ライブイベント、映像上映、祭り等の屋外催事を実施可能
1～2日程度（設営撤去含む）

【メッセ】

テーマウィーク・催事の実施会場
（政府アクションプラン・自治体等）
展示面積：1区画約2,000㎡
様々な展示会を会期中入替で実施可能

【大催事場】

座席数：約2000席

センター型ステージホール

暗転可能

大型映像装置 あり

音楽、演劇、芸能、未来型エンターテインメント、
テーマフォーラム等の劇場催事を実施可能
1日（設営撤去含む）

【日本伝統文化エリア】

芝生広場、屋外小舞台

歌舞伎、能、句会等実施可能
0.25日～1日（設営撤去含む）

1階展示場

茶道、華道、書道等日本の伝統文化の催事を会期中入替で実施可能
3日～7日程度（設営撤去含む）



会場配置計画
(2023年1月26日時点)



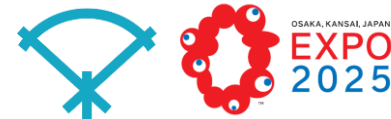
2025年の大阪・関西万博をどう捉えるか？

- 万博への来訪者、アフターコロナでの観光客が増加
- 関西国際空港の対岸にあり、宿泊施設が多い泉佐野市への来訪も増加

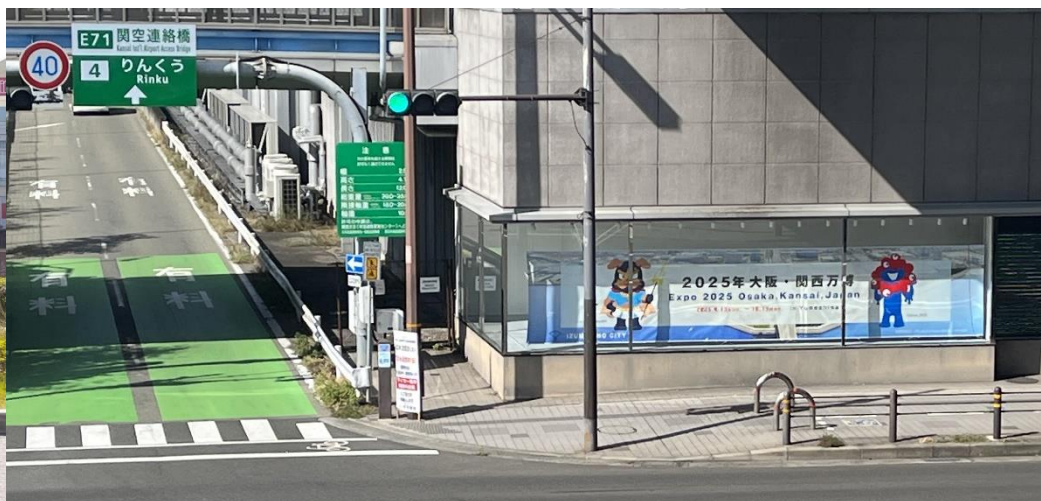


- 地域魅力を発信する絶好の機会
- 大きな経済波及効果も期待

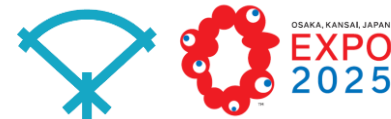
機運醸成の取組み



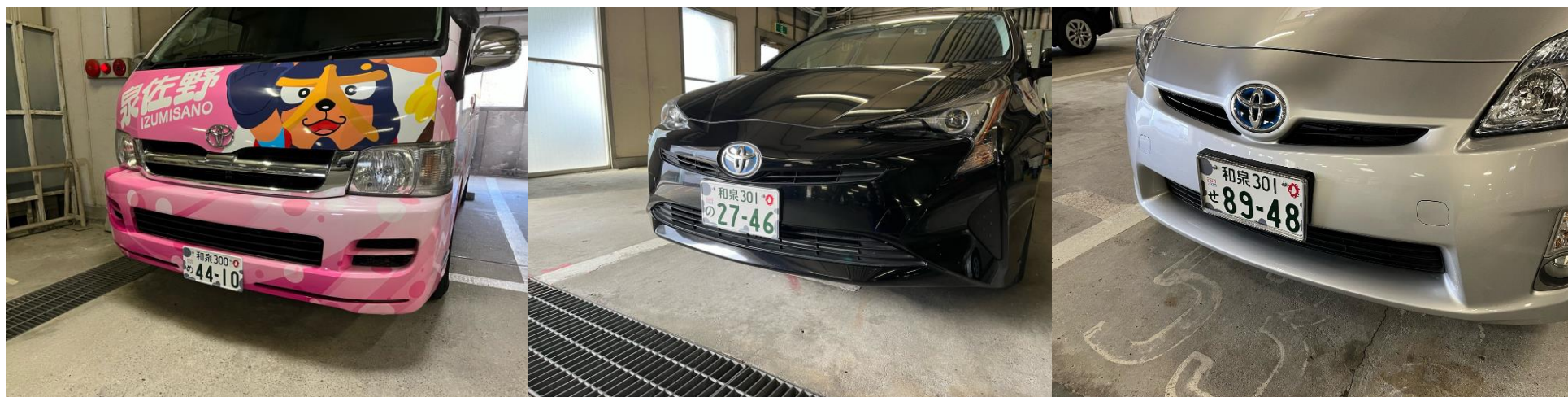
のぼり、ポスター、デジタルサイネージ、ショーウィンドウ、看板



機運醸成の取組み

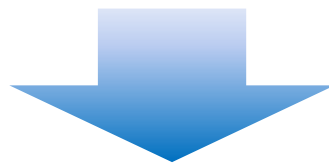


マグネットステッカー、特別仕様ナンバープレート



TEAM EXPO 2025プログラム

- 万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現、SDGs達成への貢献のため、多様な参加者が主体となり、理想の未来社会を共に創り上げていく

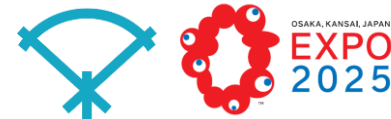


共創チャレンジ

「環境にやさしい泉州タオルを活用した大阪・関西万博の機運醸成」



機運醸成の取組み



泉州タオル、ネックストラップ、マンホール蓋





イベントでのブース出展



全国物産館

(仮称) まるかじりJAPAN

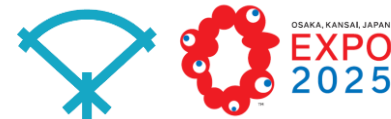
自治体連携事業

「特産品相互取扱協定」

「歴史のご縁が結ぶ地域産業の活性化協力協定」

「ふるさと逸品協定」

万博開催期間の取り組み



各種協定を締結

泉佐野市 協定締結自治体一覧

(令和5年8月1日現在)

特産品相互取扱協定 締結自治体一覧

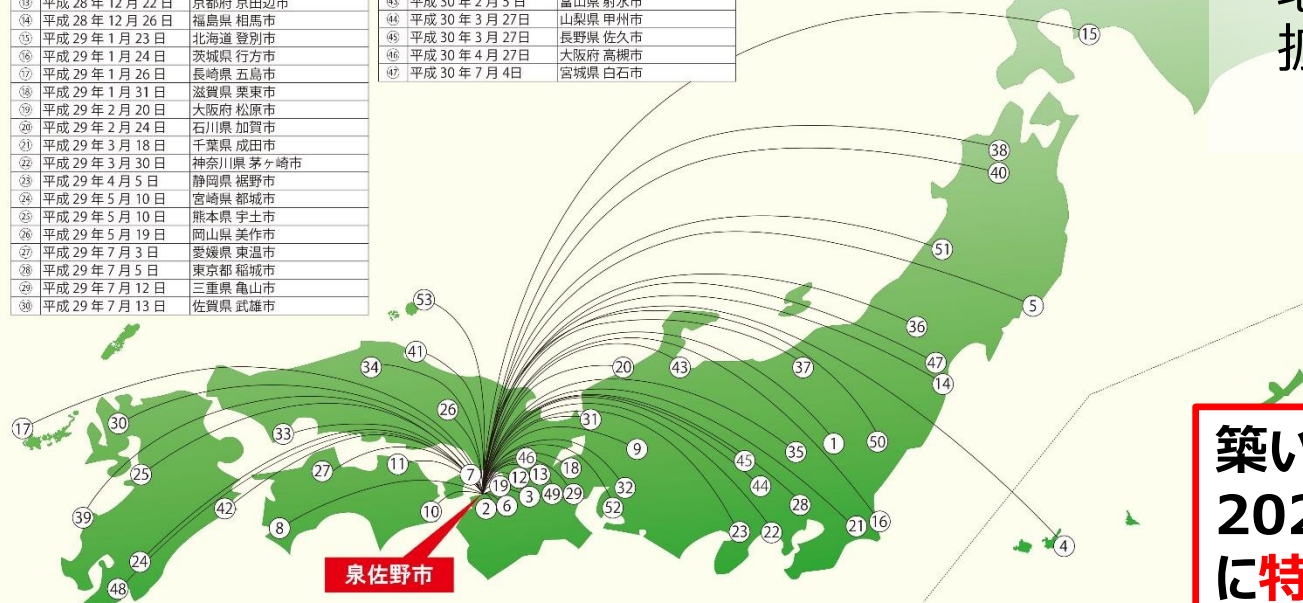
締結日	締結自治体
① 平成27年11月12日	栃木県 佐野市
② 平成28年4月19日	和歌山県 紀の川市
③ 平成28年7月14日	奈良県 葛城市
④ 平成28年7月31日	沖縄県 石垣市
⑤ 平成28年8月2日	岩手県 大船渡市
⑥ 平成28年8月26日	大阪府 柏原市
⑦ 平成28年10月13日	兵庫県 淡路市
⑧ 平成28年10月16日	高知県 宿毛市
⑨ 平成28年10月31日	岐阜県 美濃加茂市
⑩ 平成28年11月7日	徳島県 阿南市
⑪ 平成28年12月3日	香川県 坂出市
⑫ 平成28年12月16日	大阪府 守口市
⑬ 平成28年12月22日	京都府 京田辺市
⑭ 平成28年12月26日	福島県 相馬市
⑮ 平成29年1月23日	北海道 登別市
⑯ 平成29年1月24日	茨城県 行方市
⑰ 平成29年1月26日	長崎県 五島市
⑱ 平成29年1月31日	滋賀県 栗東市
⑲ 平成29年2月20日	大阪府 松原市
⑳ 平成29年2月24日	石川県 加賀市
㉑ 平成29年3月18日	千葉県 成田市
㉒ 平成29年3月30日	神奈川県 茅ヶ崎市
㉓ 平成29年4月5日	静岡県 裾野市
㉔ 平成29年5月10日	宮崎県 都城市
㉕ 平成29年5月10日	熊本県 宇土市
㉖ 平成29年5月19日	岡山県 美作市
㉗ 平成29年7月3日	愛媛県 東温市
㉘ 平成29年7月5日	東京都 稲城市
㉙ 平成29年7月12日	三重県 亀山市
㉚ 平成29年7月13日	佐賀県 武雄市

その他協定 締結自治体一覧

締結日	締結自治体
㉛ 平成29年10月24日	鹿児島県 大崎町 ★☆
㉜ 平成30年2月14日	奈良県 田原本町 ☆
㉝ 平成30年10月5日	福島県 棚倉町 ☆
㉞ 平成31年1月30日	秋田県 にかほ市 ★
㉟ 令和4年8月2日	愛知県 幸田町 ☆
㊱ 令和5年7月19日	島根県 隠岐の島町 ☆

★…歴史のご縁が結ぶ地域産業活性化協定
☆…ふるさと逸品協定

- お互いの自治体で行うイベントでの特産品PRによる情報発信
- 都道府県の垣根を超えた地場特産品の宣伝が販路拡大に



計53団体

築いたネットワークを活用し、
2025年の万博開催期間中
に特産品PR等イベントを実施

イベント名

全国物産館「まるかじりJAPAN」

実施期間

2025年4月13日（日）～10月13日（月）の週末など

イベント内容

- りんくうタウンに**全国物産館「（仮称）まるかじりJAPAN」**を設置
- 協定先の特産品やご当地グルメなどを来場者にふるまう等により、
特産品のPRと地域魅力を発信

万博開催期間の取り組み

位置図

りんくうアイスパーク施設配置図



外観イメージ

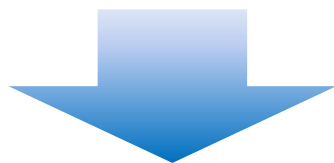


館内イメージ



波及効果を高める取り組み

- 万博開催期間中に開催される他のイベントとの連携や新たなイベント誘致等
- ナイトタイムエコノミーの活性化



- 市域があたかも万博会場の1つとなるような事業に！



万博開催まで 1 年半



提供：2025年日本国際博覧会協会